

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	外国語2	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	サウンドクリエイターコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	開講時間		授業形態	講義
教科書/教材	必要資料はプリントなど配布する				
担当教員	川口 昌二		実務経験の有無・職種	有、英語講師	
学習目的					
基礎的な文法の復習もしますが、より英語に前向きに取り組めるように、音楽用語、リハーサル時やレコーディング時の会話、ジョークやなぞなども授業内容として扱います。					
到達目標					
完璧な英語を話すことよりも、相手の言うことを理解したり（わからなくても知っている単語から推測する能力を高めたり）、相手に自分の言いたいことを伝えることを第一目標にします。英語が最終目標ではなく、自分が好きなことの情報を得るため、または興味の対象について他国の人と気持ちを共有する手段としての英語を学んでいきます。					
教育方法等					
授業概要	配布されたプリントの内容を参考にしながら、パートナーと会話したり、クラス前で話すことにも挑戦します。随時音源や動画も使い視聴覚も使って積極的に参加できる授業にします。				
注意点	時にはスマホの辞書アプリも使用可にしますが、意味のわからない時は前後の文脈から推測します。自分の言いたいことがうまく英訳できない時は別の言い方に変えて伝えるように練習します。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	40%	前期、後期ともに学期末に試験で評価（2点×20問＝40点満点）		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	60%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	自然な返答、歌詞の聞き取り		もっとも適当な返答を覚える、ネイティブの発音から聞き取る（♪Shania Twain）		
2回	リハーサル時の会話、擬音クイズ		リハーサル時に使われる言葉を英語で。日本語とは違う音の表現について		
3回	自然な返答クイズ②、漫画で英語		状況別に一番適当な返答を当てる。サザエさん、コボちゃんを英語で		
4回	旅行で使う英語①		空港、機内、レストラン、ホテル等シチュエーション別の会話		
5回	旅行で使う英語②		ネイティブの言葉をリスニングで理解する		
6回	20トリッククイズ、音楽の常識		引っ掛けのある英語クイズに挑戦、音楽についての常識を聞き取り判断		
7回	レコーディング時の会話、歌詞の聞き取り		レコーディング時に使われる表現、歌詞の穴埋め（♪Kenny Wayne Shepherd）		
8回	助動詞の使い方、心に残る物語		助動詞の理解。印象的な話を聞き取る		
9回	短い会話文の聞き取り、あなたへの40の質問		ダイアログの聞き取り。簡単なインタビューを受ける		
10回	Yes, Noにもう一言。音楽当てクイズ		はい、いいえにもう一言加える練習。音楽ジャンルを音源と英文説明から推測		
11回	日本語と英語の表現の類似と違い、英文説明からの物当てクイズ		諺や言い回しの似た表現について。読み上げる英文から何のことを指しているか推測		
12回	ハンド・ジェスチャー、日本に関するものを英語で		文化も違えばジェスチャーも異なることを覚える。日本古来のものを英語で表現		
13回	ミュージシャンジョーク、面白動画でネイティブ表現		英語ジョークでオチを理解する。ネイティブ発音の英語の聞き取りに慣れる		
14回	後期のまとめ		まとめと復習		
15回	後期試験		後期の覚えるべき文法、用語などテストを行う		